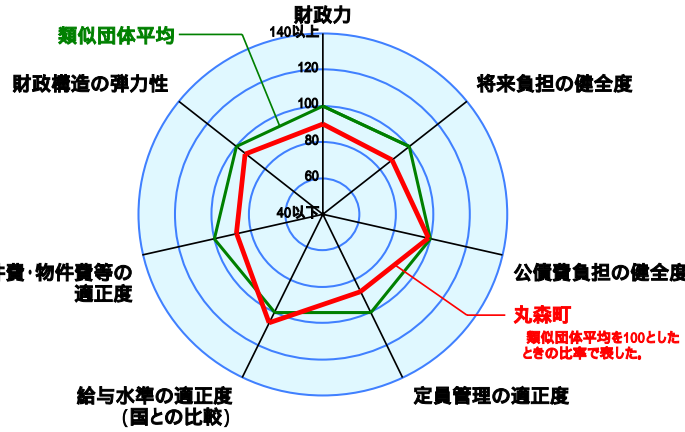
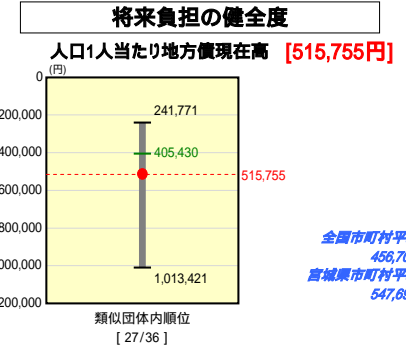
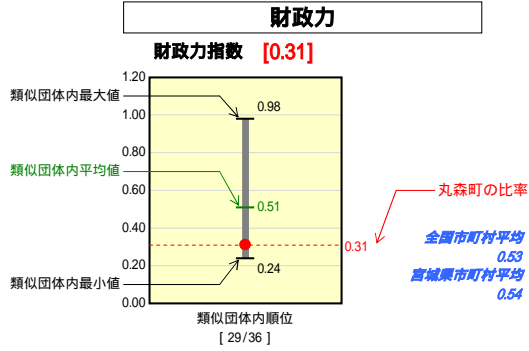


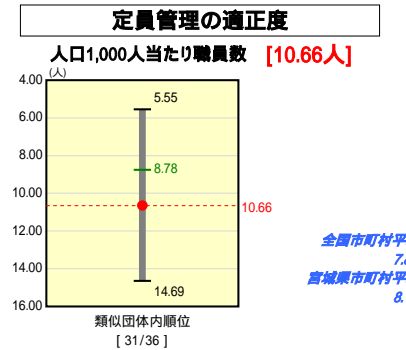
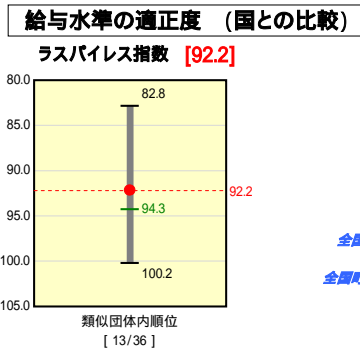
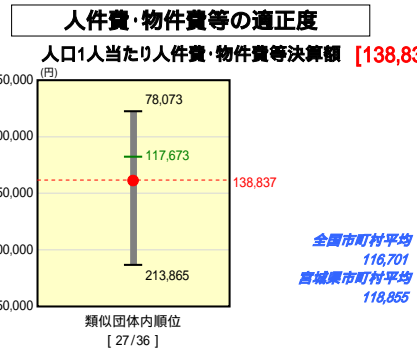
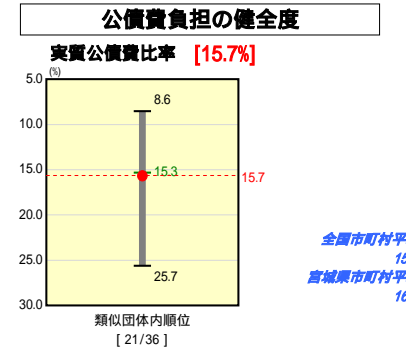
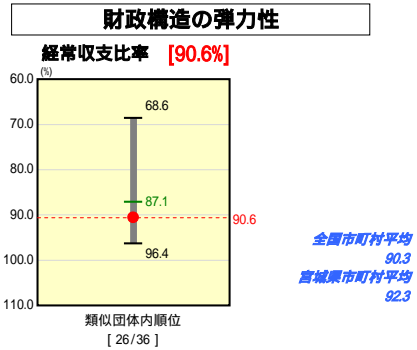
市町村財政比較分析表(平成18年度普通会計決算)

宮城県 丸森町

人口	16,793	人(H19.3.31現在)
面積	273.34	km ²
歳入総額	7,469,938	千円
歳出総額	7,274,807	千円
実質収支	141,660	千円



類似団体とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類した結果、当該団体と同じグループに属する団体を言う。



人件費、物件費及び維持補修費の合計である。ただし人件費には事業費支弁人件費を含み、退職金は含まない。

分析欄

財政力指数

人口の減少や高齢化率の上昇に加え、町内に中心となる産業がないこと等により財政基盤が弱く、類似団体平均を0.2下回っている。行政改革推進班を設置して行政改革を推進し、行政の効率化、財政の健全化を図る。

経常収支比率

行政改革の推進により、人件費(前年比 0.3%)、物件費(前年比 0.3%)共に改善されたが、繰出金(前年比 +1.9%)、扶助費(前年比 +0.3%)、補助費等(前年比 +0.3%)の比率の悪化により、全体では前年比 +1.4%となった。集中改革プランに従い、一般会計のみならず公営企業会計についても経費削減に努め、繰出金の削減等を図る。

人口1人当たり人件費・物件費当決算額

町内の各地域に公民館・小中学校等が広く点在しているため、効率的な運営が難しい状況にある。類似団体平均を上回っているものの、行政改革の推進により前年比 1.3と改善されてきており、今後とも集中改革プランに従い経費削減に努める。

ラスパイレス指数

定員適正化計画の見直し、給与構造改革の実施等により、類似団体平均を下回っている。

人口1人当たり地方債現在高

今後も道路整備を始め、コミュニティーセンター整備や学校施設の大規模改修等の地方債発行が見込まれている。地方債現在高は年々減少してきているが、投資事業を重点化し、起債抑制を図る。

実質公債費比率

類似団体平均を0.4%上回っている。公営企業への繰出金(地方債の償還に充てられたもの)等によるが、過去の大型事業債の償還が完了していきことから、次第に減少していく見込みである。

人口1,000人当たり職員数

町内の各地域に公民館・小中学校等が広く点在しており、職員削減が難しい状況にあるが、定員適正化計画に基づき職員数の適正化を図っており、平成19年度から22年度までに20名の削減を見込んでいる。